

# まほろば秦野通信

平成30年6月22日

|                  |   |
|------------------|---|
| タイトル             | 丹沢山小屋組合によるヤマビル駆除活動  |
| When<br>(いつ)     | 6月25日(月曜日) 午前8時半～11時<br>(滝沢園駐車場に集合)   |
| Where<br>(どこで)   | 戸川林道(市道52号線): 滝沢園から竜神の泉   |
| Who<br>(だれが)     | 丹沢山小屋組合   |
| What<br>(なにを)    | ヤマビル生息地における環境整備活動(草刈り、局所的な殺ヒル剤散布など)を実施します。<br>ヤマビル研究会(代表谷重和氏)の指導のもと、バーナーで地面を焼き、ヤマビルの卵塊(らんかい)を駆除することで、子ビルのふ化を阻止し、さらに生息密度の低減を図ります。(殺ヒル剤だけでは卵塊を完全に死滅することができないため。)                            |
| How<br>(どのように)   | 秦野市では、農林・観光事業者や地域住民等が取り組むヤマビル生息地における環境整備活動等を支援し、ヤマビルによる吸血被害を軽減し、生息地域の拡大防止と生息密度の低減を図るため、積極的に被害防止対策に取り組んでいます。<br>登山者等被害防止として吸血被害の軽減や、登山者等への付着・運搬による拡散を防止のため、環境整備活動(草刈り、局所的な殺ヒル剤散布など)を実施します。 |
| Why<br>(なぜ)      | ヤマビルによる登山者やハイカーの吸血被害が発生しており、また、人的な運搬によるヤマビルの拡散が喫緊の課題となっているため  |
| How much<br>(予算) | 市ヤマビル被害防止対策環境整備活動補助金を活用し、殺ヒル剤、忌避剤及び機材等を購入   |
| 過去の実績            | ・ヤマビル生息地における環境整備活動は、平成24年度から実施(年2回: 6月・9月)  |
| 今後の取り組み          | ・市による生息数・密度調査の実施(6月・9月)<br>・9月25日(火)には、東海大の学生ボランティアも参加し、登山道の補修と併せて、山ビル駆除活動を行う予定です。  |
| 問い合わせ            | 環境産業部農産課農業支援・鳥獣対策担当<br>(はだの都市農業支援センター) 担当: 大木、井上<br>電話 0463(81)7800   |